

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01総務費

項 01総務管理費

目 01一般管理費

事務事業番号 01010107

事業名		総合行政システム改修事業		担当部署	福祉部 介護福祉課																																				
根拠法令																																									
令和3年度決算額		3,049	千円	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">項目評価</th> <td rowspan="6"> </td> <td rowspan="6"> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">総合評価</th> <td rowspan="2">A</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> </td> </tr> <tr> <td rowspan="4">財源内訳</td> <td>国道支出金</td> <td>1,524</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,525</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（総計）</td> <td>4,458</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">決算額</td> <td>3,049</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">人件費</td> <td>1,409</td> <td>千円</td> </tr> </table>	項目評価			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">総合評価</th> <td rowspan="2">A</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>	総合評価		A			財源内訳	国道支出金	1,524	千円	地方債		千円	その他	1,525	千円	一般財源		千円	事業費（総計）		4,458	千円	決算額		3,049	千円	人件費		1,409	千円			
項目評価			<table border="1"> <tr> <th colspan="2">総合評価</th> <td rowspan="2">A</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table>		総合評価				A																																
総合評価					A																																				
財源内訳	国道支出金				1,524	千円																																			
	地方債					千円																																			
	その他			1,525	千円																																				
	一般財源		千円																																						
事業費（総計）		4,458	千円																																						
決算額		3,049	千円																																						
人件費		1,409	千円																																						
事業の目的		介護保険制度の改正及び税制改正への対応のため、総合行政システムを改修します。																																							
事業の内容  SDGs17の目標  		次に掲げる介護保険制度の見直し等に伴い、システム改修を実施しました。  1 高額介護（予防）サービス費の見直し 高額介護サービス費について、現役並み所得相当の世帯の年収を3区分し、それぞれの上限額を改める。 2 食費居住費の助成（特定入所者介護サービス費）の見直し 食費居住費の給付を受けることができる低所得の施設サービス利用者（施設入所者及びショートステイ利用者）について、所得段階及び資産要件を改正し、負担限度額の引上げ等を行う。 3 税制改正 平成30年度税制改正により、給与所得控除及び公的年金等控除から基礎控除へ10万円の振替えが行われる。これにより介護保険制度の所得段階の判定において、減額の対象となる所得の基準に影響や不利益が生じないよう基準の見直しを行う。																																							
実施結果（活動指標）		指標名		単位	R3年度	R2年度	R1年度																																		
項目評価		高→低		評価の理由																																					
		4	3	2	1																																				
有効性		●				介護保険制度改正等に伴い必要な改修であることから、「4」としました。																																			
効率性		●				介護保険制度改正等に伴い必要な改修であることから、「4」としました。																																			
公平性		●				介護保険制度改正等に伴い必要な改修であることから、「4」としました。																																			
将来性		●				介護保険制度改正等に伴い必要な改修であることから、「4」としました。																																			
総合評価		A		介護保険制度改正等に伴い必要な改修事業です。今後においても、制度改正等に適切に対応していくため、総合行政システムの改修等を行います。																																					
特記事項																																									

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 01総務費

項 04趣旨普及費

目 01趣旨普及費

事務事業番号 01040108

事業名		第8期版パンフレット作成及び配付事業		担当部署	福祉部 介護福祉課						
根拠法令											
令和3年度決算額		2,985	千円	項目評価				総合評価 <b>A</b>			
財源内訳	国道支出金		千円								
	地方債		千円								
	その他	2,985	千円								
	一般財源		千円								
事業費（総計）		4,394	千円								
決算額		2,985	千円								
人件費		1,409	千円								
事業の目的		第8期介護保険事業計画の策定にあわせ、改正後の介護保険サービスの内容等について広く周知を図るため、介護保険・高齢者サービスガイドを作成・配布します。									
事業の内容 SDGs17の目標		<p>令和3年度以降の介護保険サービスの内容等について、わかりやすく掲載したパンフレットである「介護保険・高齢者サービスガイド」を市内全戸に配布しました。</p>									
実施結果 (活動指標)		指標名			単位	R3年度	R2年度	R1年度			
項目評価		高一低				評価の理由					
		4	3	2	1						
有効性		●							介護保険サービスの内容等について市民周知を図るための効果的なツールとなっていることから、「4」としました。		
効率性		●							配布業務の委託により、最小の経費により大きな効果が得られているため、「4」としました。		
公平性		●							全ての市民に対する周知を図るものであり、ホームページへの掲載のほか、全戸配布を行ったことから、「4」としました。		
将来性		●				令和3年度から3年間における介護保険サービス等について周知を図るものであり、継続した取組が必要であるため、「4」としました。					
総合評価		<b>A</b>				パンフレットの作成及び配布により、介護保険サービスの内容等について効果的に市民周知を図ることができます。今後においても、窓口業務や出前講座等で活用を図り、効果的な市民周知を行います。					
特記事項											

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 04保健福祉事業費 項 01保健福祉事業費 目 02生活支援サービス事業費 事務事業番号 04010209

事業名		生活支援サービス事業		担当部署	福祉部 介護福祉課				
根拠法令		苫小牧市生活支援サービス事業補助金交付要綱							
令和3年度決算額	1,738	千円	項目評価				総合評価	A	
財源内訳	国道支出金	1,738	千円						
	地方債		千円						
	その他		千円						
	一般財源		千円						
事業費（総計）	3,147	千円							
決算額	1,738	千円							
人件費	1,409	千円							
事業の目的	介護予防・日常生活支援総合事業における住民主体の多様なサービスを実施する各種団体に対して支援を行い、地域包括ケアシステム構築の実現を図ります。								
事業の内容	<p>SDGs17の目標</p> <p>多様なサービスを実施する団体に対し、事業に要する費用の一部を補助しました。また、利用者が市民税非課税者である場合、利用者からの申請に基づき利用料の減免を行うとともに、減免した額の一部について補助しました。</p>								
実施結果 (活動指標)	指標名				単位	R3年度	R2年度	R1年度	
	生活支援サービス事業利用件数				件	626	733	1,056	
項目評価	高→低				評価の理由				
	4	3	2	1					
	有効性	●				介護予防・日常生活支援総合事業における多様なサービスとして、住民主体のサービスを安定的かつ継続的に提供しているため、「4」としました。			
	効率性		●			事業実施により目的に適った効果が得られていますが、令和2年度は実施件数が減少していることから、「3」としました。			
	公平性	●				市内の全域が対象となる事業であるため、「4」としました。			
将来性		●			高齢者の増加に伴い利用者数の増加が見込まれ、継続した事業実施が必要となることから、「3」としました。				
総合評価	A				事業に要する費用の一部を補助することで、総合事業における多様なサービスとして、住民主体のサービスを安定的かつ継続的に提供できます。今後も事業継続に努めることにより、地域包括ケアシステムの実現を目指します。				
特記事項									

事務事業評価（主要事業レビュー）

款 07基金積立金

項 01基金積立金

目 01介護給付費準備基金積立金

事務事業番号 07010110

事業名		介護給付費準備基金積立金		担当部署	福祉部 介護福祉課						
根拠法令		苫小牧市介護給付費準備基金条例									
令和3年度決算額		346,566	千円	項目評価				総合評価 <b>A</b>			
財源内訳	国道支出金		千円								
	地方債		千円								
	その他	79	千円								
	一般財源	346,487	千円								
事業費（総計）		347,270	千円								
決算額		346,566	千円								
人件費		704	千円								
事業の目的		特別会計の剰余金及び運用利息を積み立てし、次年度以降の介護給付に要する費用等の財源に充てること目的としています。									
事業の内容 SDGs17の目標		 1 令和2年度末基金残高 862,132,032円 2 令和3年度基金積立金 346,566,303円 3 令和3年度基金取崩し額 0円 4 令和3年度末基金残高 1,208,698,335円									
実施結果 (活動指標)		指標名			単位	R3年度	R2年度	R1年度			
		基金の年度末残高			千円	1,208,698	862,132	759,696			
項目評価		高→低				評価の理由					
		4	3	2	1						
有効性		●							次年度以降の介護給付に要する費用に対する財源として備えるものであるため、「4」としました。		
効率性		●							次年度以降の介護給付に要する費用に対する財源として備えるものであるため、「4」としました。		
公平性		●							次年度以降の介護給付に要する費用に対する財源として備えるものであるため、「4」としました。		
将来性		●				次年度以降の介護給付に要する費用に対する財源として備えるものであるため、「4」としました。					
総合評価		<b>A</b>				発生した剰余金及び運用利息を確実に基金に積み立て、次年度以降の介護給付に要する費用の財源とするものです。今後においても、介護保険料や介護給付費とのバランスを図りながら、基金の適正な管理を行います。					
特記事項											